

会 議 記 録

会議名称	令和５年度 第２回文化財審議委員会
開催日時	令和５年１２月１９日（火）午後２時００分から午後４時００分まで
開催場所	加古川市役所南館 303 会議室
出席者	<委員> 茂渡委員長、金子副委員長、岡田委員、上月委員、荘所委員、友久委員、中久保委員、藤原委員 <事務局> 教育指導部 杉本次長 文化財調査研究センター 河村所長、宮本副所長、山中係長、高下主査
会議次第	１ 開会 委員長あいさつ ２ 議事 （１）市指定史跡名勝天然記念物指定申請に係る審議について 南大塚古墳及び西大塚古墳 古墳２基 （２）文化財関係事業の進捗状況について（説明及び報告） （３）加古川市文化財の保護に関する条例改正案等について（説明） （４）指定文化財及び埋蔵文化財について（説明、報告及び意見交換） （５）その他歴史文化及び文化財に関する情報交換 （６）今後の予定及び事務連絡 ３ 閉会 副委員長あいさつ

議事内容	
１	市指定史跡名勝天然記念物指定申請に係る審議について 加古川市指定史跡名勝天然記念物指定申請に伴い、加古川市教育委員会から以下の古墳を加古川市指定有形文化財に新たに指定することについての諮問があり、審議を行った。 南大塚古墳及び西大塚古墳 古墳２基（加古川町大野日岡山公園内、加古川市所有） 委員から、まだ指定文化財になっていないことに驚きを感じており、指定することが適当という考えが多く示された。 今回の会議で現地調査を実施し、答申内容を決定することになった。
２	文化財関係事業の進捗状況について（説明及び報告） 令和５年度１１月までを中心とした事業等の進捗状況についてと埋蔵文化財調査等の状況について、事務局から説明と報告があった。

委員から特に意見はなかった。

3 加古川市文化財の保護に関する条例改正案等について（説明）

事務局から以下のとおり説明があった。

(1) 現在の状況について

- ・ 今月中に条例改正の方針を起案予定。
- ・ 2月の定例教育委員会で報告、3月の定例市議会での議決を目標に進めている。

(2) 市登録文化財制度の新設について

- ・ 登録文化財の具体的な審議は、制定後文化財審議委員会で審議を予定。
- ・ 具体的な候補は石のたらい等。

(3) 補助金の交付対象の拡充について

- ・ 条例に基づく補助金の交付対象を市指定文化財だけでなく、国県指定文化財も対象にするよう改正予定。

(4) 教育委員会の許可事項について

- ・ 教育委員会の許可事項の例外規定の整備。

また、事務局から登録文化財制度は活用に重きを置いた制度であることの説明があった。

4 指定文化財及び埋蔵文化財調査等について（説明及び意見交換）

(1) 市指定文化財に関すること

事務局から今年度の加古川市指定文化財保存管理補助金事業の実施状況について、例年どおり実施していることの報告があった。また、令和6年度補助金事業について補助金増額の要望があったが、来年度の増額は難しいこととなった。

(2) 国指定・登録文化財及び県指定文化財に関すること

重要文化財鐘楼及び護摩堂保存修理事業（国庫補助事業、鶴林寺）について、事務局から、令和4年6月1日から始まり、令和6年2月29日に終了する計画で実施されていることと、1月28日には完成式典が行われる予定であることの説明があった。

国史跡「西条古墳群」の行者塚古墳の発掘調査報告書の刊行予定について、令和6年に大手前大学から刊行見込みとの報告があった。

国史跡「西条古墳群」指定50周年記念事業について、令和6年度に記念事業を実施するための予算を要求しているとの報告があった。

県指定文化財本岡家住宅に茅葺屋根について、令和10年度に県の補助を受けて全面葺き替えを予定しており、関係機関との調整を始めたとの報告があった。

(3) 埋蔵文化財調査について

事務局から奥新田西古墳の保存と活用について、報告及び説明があった。

(1) から (3) までについては、委員から特に意見はなかったが、市内文化財の関係

資料について委員から情報提供があった。

5 その他

(1) その他歴史文化及び文化財に関する情報交換

委員から、西条52号墳出土の内行花文鏡の劣化状況と保存の方法について提案があり、議論した。保存費用の捻出について、どこか研究している機関がないか情報収集してみるとの意見が委員からあった。

(2) 今後の予定等事務連絡

事務局から、第3回文化財審議委員会は1月30日開催予定であり、第4回文化財審議委員会は必要があれば2月中旬ごろに開催することなどの事務連絡があった。